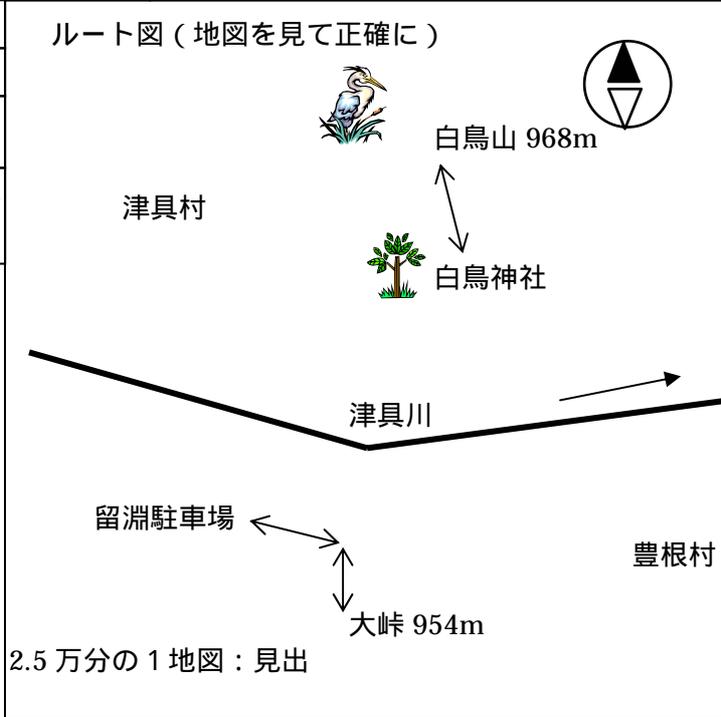


CL: 藤田健治、SL: 渡辺勝利  
 渡辺育子、浜島弘一、塚本英吾  
 青山 武、福井正信、岡田 晋  
 岡田吉枝、片桐和夫、片桐晶子  
 片桐美樹、山口久夫、山口朋子

1 月度個人 山 行 報 告 書			報告者	藤田健治	参 加 メンバ-
			報告日	01/19	
山 域	奥三河	山行日	05 年 1 月 5 日 (水)		
山 名	白鳥山・大峠				
山行目的	干支山登山		コースタイム (天候: 天気図記号)		

配布先  
 集会: 12  
 山行: 1  
 リ-ダ-  
 原紙: 集  
 会担当者



1/5 (快晴)
8:10 どんぐりの里 P
8:30 面の木峠
9:00 白鳥神社
10:10 白鳥山山頂
10:50 神社 P
11:00 留淵 P
11:30 大峠登山口
11:50 馬頭観音(峠)
12:10 ピーク雑木林
13:00 留淵 P
13:50 ~ 16:40 稲武夏焼温泉青柳亭

山行報告

自宅を銘々に出発して、8:00に稲武・どんぐりの里Pに集合し4台の車に分乗~面の木峠~津具村  
 白鳥神社には9:00に入り身繕いして雪道を出発する。

昨秋偵察済の登山ルートは円周となっているので左廻りとなる急登に入り息が切れる、美樹さんが雪道  
 に慣れない様なので塚本さんが4本歯アイゼンをだし機転をきかして急斜面をしのいだ。

林の中を進み、由来の看板から間もなくで岩塊の頂上となる、視界のいい北方をのぞむと愛知県最高峰  
 の茶臼山が冬空に大きな姿をあらわす、更に右手奥には南アルプス塩見岳の白いピークが眩しく目に入り  
 一同感激。祈念写真をとり、慎重に下山に入りすれちがう人も無く、拝殿でお礼の参拝をして駐車場着。

津具川の対岸留淵の広場に車をとめ大峠目指して出発する。下山時間を12:15として登りだすと林道  
 筋は年末31日の雪が氷結しているが山道に入ると軟らかく順調に高度を稼いでいく。ペースの速い岡田  
 君には気の毒であったが「間もなく大峠ピーク手前」で引き返しの合図を出し下る。

稲武へは入山時の氷結した面の木峠ルートを避け、設楽町經由25  
 7号線から153号にでて夏焼温泉の青柳亭で新年会に入った。

【覚書】

稲武の「夏焼温泉」で冷えた体を  
 温め新年会にはいる、ベテランばかり  
 の顔ぶれで初春らしく明るい話  
 に花が咲き時間の過ぎるのを忘れ  
 てしまう。先年の干支山は一山のみ  
 であったが、秋にはもう一度声を掛  
 け合い再度の山登りを計画したい  
 ところである。

夏焼温泉の源泉は、青柳亭上部の  
 神社から3軒の旅館に引湯してい  
 る。湯温25°Cで沸かし湯。

確認  
 (リ-ダ-)  
 藤  
 05/01/08  
 田  
 作成  
 (報告者)  
 藤  
 05/01/08  
 田

リーダー所見

酉年を意識して、大勢で新春登山を祝おうと「白鳥山」に入った。  
 年々新メンバーが増えるのは嬉しい限りであるし来年の干支山選考が  
 又おもしろい。